

令和8年度入学を希望する方へ

・対象(全学部):知的障がい・肢体不自由

小学部、中学部への入学(転校)を希望する方

- ・入学を検討されている方はご相談ください。学校見学や学校説明など随時受け付けております。
- ・在籍している学校又は居住地の市町村教育委員会へ申し出てください。
- ・今年度までは、盛岡みたけ支援学校二戸分教室として小学部(石切所小学校内)、中学部(福岡中学校内)で学習を行っております。学習の様子の見学を希望される場合は各学校で行います。(新校舎は建設中のため見学できません)

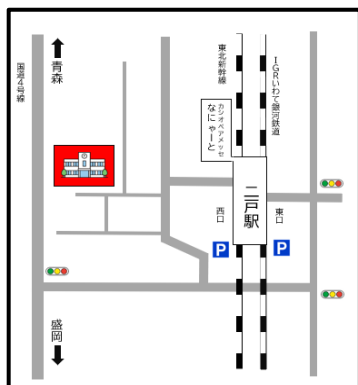
高等部への入学を希望する方

- ・令和7年度は日程を設定しての体験入学の予定はありません。随時学校見学などのご要望にお応えします。
- ・入学を希望される方は事前に教育相談を受けていただく必要があります。

連絡先

盛岡みたけ支援学校二戸分教室 副校長 菅原 (0195-23-3722)

盛岡みたけ支援学校二戸分教室は、令和8年3月31日をもって閉室となります。
また、盛岡みたけ支援学校奥中山校は二戸北星支援学校奥中山校になります。



アクセス

IGR いわて銀河鉄道・東北新幹線
二戸駅より 徒歩5分
岩手県北バス
二戸駅前下車徒歩10分

二戸地区 小中高一貫 特別支援学校

令和8年度開校

学校案内

校訓

みんな なかよく いきいきと



高等部校舎
(北桜高校工業校舎内)



小中学部新校舎
(完成イメージ)

岩手県立二戸北星支援学校

〒028-6103 岩手県二戸市石切所字火行塚 2-1

小中学部:岩手県立北桜高等学校工業校舎敷地内新設校舎

高等部:岩手県立北桜高等学校工業校舎内

連絡先:設置準備室 0195-22-2682

E-mail :nhk-y@iwate-ed.jp

ホームページ:<https://www2.iwate-ed.jp/nhk-y/>



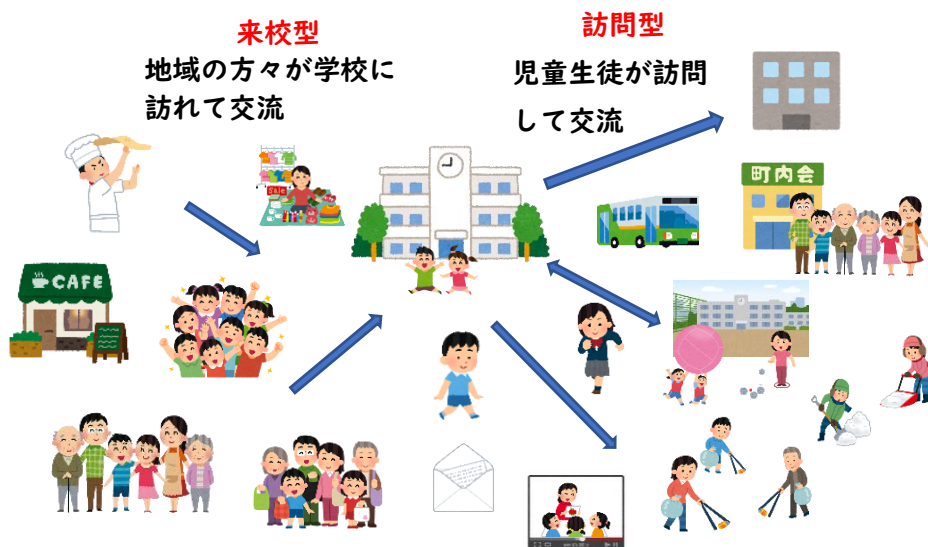
学校教育目標

地域の中で、共に学び育つ環境をつくり、自己選択・自己決定により社会参加・自立のできる人間を育成する。

令和8年度からめざす学校づくり

地域を活用した学び

～地域の方々や地域の学校との交流～



【来校型・訪問型の交流】地域の方々や地域の学校の児童生徒が来校し、本校を会場に交流する来校型の交流や、本校の児童生徒が地域の企業や町内会、小中学校などを訪問して交流する訪問型の交流を推進していきます。

【間接的交流】直接的な交流だけでなく、学校紹介パンフレットや、動画、作品などを発信し、間接的な交流も行いながら、地域の方々に学校を知ってもらったり、自分たちの地域を知ったりする学習を深めていきます。

【学校設定教科】高等部では地域をテーマとした学校設定教科を設け、地域の中で自分ができることを考え、実際に活動するなど、地域のことを学びます。

小中高一貫した学び

《生活科、国語科、社会科、算数・数学科、理科、音楽科、図工・美術科、体育科など》

◎教科学習

例) 生活科から理科や社会へのつながり

小学部の生活科では、遊びを通してルールやきまりを学んだり身の回りの自然やものの仕組みや働きについて学んだりします。

中学部の社会科では、地域社会でのルールやきまり、防災や産業などについて、理科では身の回りの生物や磁石の性質等観察や実験を通して学びます。

高等部の社会科では、地域社会での役割や公共施設と制度について、理科では生命やこの規則性等、身近な生活と関連付けて学びを広げます。

◎教科等を含めた学習 《日常生活の指導、生活単元学習、作業学習》

小学部では、日常生活に必要な内容を生活科や国語科、算数科など、複数の教科を合わせて「日常生活の指導」や「生活単元学習」で学びます。

中学部では、「日常生活の指導」「生活単元学習」の他に製品作りや販売等を行う「作業学習」の中で各教科の内容を学びます。

高等部では、社会参加・自立に向けて、「作業学習」で製品作りを中心として、販売会の実施、校内外での実習など、各教科の内容をより実践的に学びます。

◎職業教育 《地域に密着しながら学んでいきます》

小学部では、生活科の町探検や買い物の学習などで、地域にはどのようなお店があるのか、どのような物が売られているのかを調べたりして学びます。

中学部では、「作業学習」の他に「職業・家庭科」の学習で、進路見学を行ったり、社会科で地域の産業などについて学んだりします。

高等部では、「作業学習」の他に「職業」を設けて、地域の産業を理解し、実践的な学習を通して、社会人として必要な基本的な事柄を身に付けます。

主体的な生活、社会的自立へ